

医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】 肝細胞癌切除後ミラノ基準内再発症例に対する再肝切除の有用性

【研究の概要】

●研究の目的

肝細胞癌切除後ミラノ基準内再発症例に対する再肝切除後の成績について検討し、再肝切除術の安全性、有効性を明らかにする。

* ミラノ基準とは肝細胞癌に対して肝移植が適切か判断する基準の一つで、腫瘍（しゅよう）が単発で直径5センチ以下、または3個以内で直径3センチ以下の場合、肝移植が適当としており、1996年にイタリアのミラノ国立癌研究所の研究チームが48例の脳死肝移植の結果をもとに発表した基準です。

●研究期間

承認日～2021年10月31日まで、研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

肝細胞癌の患者さんで、上記研究機関で2006年1月1日～2016年12月31日の間に大分赤十字病院で肝切除の治療（検査）を受けた方。

●研究に利用する試料、情報等

試料：ありません

情報：例）年齢、性別、肝疾患（肝炎ウイルス、アルコール性肝障害、NASH等）、初発時・再発時における肝細胞癌の状況（個数、最大径）、再発時期、再肝切除の有無・時期、予後

●他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究には該当いたしません。

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00 ～ 17：00）】

大分赤十字病院 外科

研究責任者：副院長/統括外科部長 福澤 謙吾（ふくざわ けんご）

研究担当者：第一外科副部長 實藤 健作（さねふじ けんさく）

電話： 097-532-6181

研究のお知らせは大分赤十字病院ホームページにも掲載していますのでご参照ください。

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。